

日本人の軌跡を残すJICAボランティア

JICAは、日本人専門家の派遣や研修員受け入れなどの技術協力、橋や港、学校の建設などに必要な資金協力とともに、政府開発援助(ODA)の重要な柱の一つとしてボランティア事業も実施しています。

特に中米や大洋州は、歴史的にODAに占めるボランティア派遣の割合が他の事業を大きく凌いできた地域です。「日本の協力」ボランティア事業による協力のイメージが定着している国もあります。

JICAボランティアは、開発途上国からの要請に基づき、その国の地方部などに派遣されています。日本の協力は、中央政府だけでなく、遠隔地のコミュニティで暮らす人々のところにも届いているというイメージの象徴でもあります。

また、現地の人々に「技術」を伝えるだけではなく、日本人の「価値観」や「精神」といったものまで伝達される事業です。かつて青年海外協力隊員が派遣されていた村落を訪問すると、名前は忘れていても、その日本人が勤勉で責任感を持ち、時間に正確だったという印象を忘れず持っている村人たちに出会って感動することがあります。

JICAは、ボランティア事業をODAの戦略の中に取り込んでいる世界でも数少ない援助機関の一つです。JICAのビジョンである「すべての人々が恩恵を受ける、ダイナミックな開発」を進める上で、JICAはこのユニークなボランティア事業をさらに効果的に活用していく努力を継続するとともに、この事業が市民の皆さま一人一人の参加に支えられていることを認識しつつ、より開かれた事業となるよう尽力してまいります。

JICA広報室参事役 那須隆一

本誌へのご意見・ご感想や  
JICAへのご質問を  
お寄せください。

プレゼント  
付き

添付のアンケートはがき、Eメール、FAXから、本誌に対するご意見やご感想、またJICAへのご質問を、氏名・住所・電話番号・職業・年齢・性別・ご希望のプレゼントを明記の上、お送りください。ご記入いただいた個人情報統計処理およびプレゼント発送以外の目的で使用いたしません。当選者の発表は発送をもってかえさせていただきます。

◎応募締切：2014年4月15日

Eメール: [jica@idj.co.jp](mailto:jica@idj.co.jp)  
FAX: 03-3221-5584 (『mundi』編集部宛)

- ① モンゴルのフェルト製品
- ② 書籍『世界のともだち』(p37参照)
- ③ 書籍『地球日記3 沖縄発JICAボランティア』(p37参照)

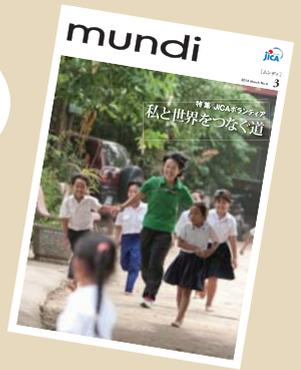


本誌をご希望の場合は  
下記方法で  
お申し込みください。

申込方法

本誌をご希望の方には、送料をご負担いただく形でご送付いたします。巻末の払込取扱票に、氏名・住所・電話番号・ご希望の送付期間・送付開始月を明記の上、指定の金額を郵便局でお支払いください。入金確認後、発送手配をいたします(入金から1週間程度かかることもありますのでご了承ください)。複数冊、またはバックナンバーをご希望の方は送料が異なりますので、下記までお問い合わせください。

申込先 (株)国際開発ジャーナル社 総務部(発送代行)  
住所 〒102-0083 東京都千代田区麹町3-2-4 麹町HFビル9F  
TEL 03-3221-5583  
FAX 03-3221-5584  
Eメール [order@idj.co.jp](mailto:order@idj.co.jp)



次号予告 (2014年4月1日発行予定)

ミレニアム開発目標 (MDGs)

2015年までに世界の貧困を半減させるための目標として、2000年に国連で採択されたミレニアム開発目標 (MDGs)。その達成に向けた日本の活動、今後立ち向かうべき課題に迫ります。

**mundi**

MARCH 2014 No.6

編集・発行/独立行政法人 国際協力機構 Japan International Cooperation Agency : JICA

〒102-8012 東京都千代田区二番町5-25 二番町センタービル

TEL : 03-5226-9781 FAX : 03-5226-6396 URL : <http://www.jica.go.jp/>

バックナンバーはJICAホームページ(<http://www.jica.go.jp/publication/mundi>)でご覧いただけます。

本誌掲載の記事、写真、イラストなどの無断転載を禁じます。